

中小企業組合の羅針盤

診断士の視点から



中小企業診断士 井上 捺加

≫ テーマ：2026年の経済動向を踏まえた中小企業が成長に向かうための経営課題

日銀短観や金融機関の見通しによれば、日本経済は2026年においても実質GDP成長率が前年度並みにとどまる見込みです。中小企業を取り巻く経営環境は依然として厳しい状況が続き、特に、構造的な人手不足や金利上昇等によるコスト増といった課題はいまだ解消されていません。このような環境下で重要になることは、企業内部の成長力を高め、外部からのコスト増圧力にも耐えられる「変化に強い経営体制」の構築です。

本稿では、中小企業が外部環境に適応しながら成長に向かうための経営課題と取組事例を紹介します。

全文は埼玉県中小企業団体中央会の機関誌「商工埼玉」1月号をご覧ください。

お問い合わせ

一般社団法人埼玉県中小企業診断協会

TEL: 048-762-3350 ホームページ: <https://sai-smeca.com/>

